

インドネシア

道路網修復事業（２）



本事業により修復された道路

[借款概要]

承諾額/実行額	21,040百万円 / 20,087百万円
借款契約調印	1989年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1994年12月

[事業概要]

本事業に先行する「道路網整備事業（ ）」（1988～93年に実施）の対象路線と緊密な関係にある9州（スマトラ島8州、ジャワ島1州）の幹線道路（国道・州道）を対象として、拡幅・舗装・側溝修復等の改修工事を実施するもの。

[評価結果]

本事業は、スマトラ島及びジャワ島において総延長1,890kmの道路改修を行ったものであり、工事は1994年に完成した。この結果、対象区間では事業実施前に比べより多くの交通量に対応することが可能になっており、例えば、南スマトラ州およびランポン州の対象路線では、交通量が事業完成をはさんだ1994年から95年にかけて平均20%を超える増加となっている。また、道路状況が良好になったことにより、対象路線の平均走行速度も向上したとされている。

本事業が対象とした地方道路の維持管理は、地方分権化政策に沿って各州政府が所管することとなっている。本評価において西ジャワ及び南スマトラの4区間を実査したところ、一部に小規模な損傷等はあるものの、概ね良好な維持管理がなされている。

なお、インドネシア政府としては、今後の地方道路の維持管理のため、車輛税の引上げによる財源確保や過積載車輛の規制強化を課題としている。